



「朝日村に伝わる民話」

「横出ヶ崎のお夏ぎつね」



「今月は「お夏」という狐のおはなし。」

むかし、朝日村には多くの狐が住んでいて、いたずらをしたり、化けたりして人々を驚かせていました。

横出ヶ崎のお夏といえば、仲間内では賢く美しいと評判の女狐でした。黄金色に輝く美しい毛並みをしていて、音もなく、人目にも触れずに駆け回ることができたそうです。

あるときお夏の耳に百姓たちを苦しめている庄屋の話がはいつてきました。百姓たちのため庄屋をこらしめる方法を考える狐たち。

しかし良い案が浮かびません。そこで桔梗ヶ原の玄蕃之丞に相談を持ちかけます。話し合いの結果「花嫁行列をたぶらかす」ことになりました。庄屋の息子が木曾から嫁取りをするという

ので、その行列を桔梗ヶ原で大回りさせ、その間に「ごちそうをたいらげてしまおう」という作戦です。花嫁行列に化けた狐たちは作戦通り庄屋の家に上がり込み何食わぬ顔で「馳走をペロリ。玄関に本物の花嫁行列がついたころには…。」

賢いお夏たちのお話は、

・鉢盛山の民話（高田充也・ぶん 郷土出版社）
・桔梗ヶ原のげんぼのじよう狐

（はまみつを・ぶん 郷土出版社）

・朝日村ふるさと探訪「朝日村を歩く」

（朝日村 朝日村教育委員会）

などで読むことができます。8月に毎年行わ

れている「お夏まつり」は賢く美しい女狐「お

夏」の名前がついたお祭りで、村民が踊る「お夏

踊り」はお夏と玄蕃之丞の民話をメインに

誕生しました。お話を読んでぜひ「お夏まつ

り」にも参加してくださいね。



Q、「自分にとっての世界の中心はどこだろうか？」

A、世界の中心は です。

「13歳の地政学 カイゾクとの地球儀航海」
（田中孝幸・著 東洋経済新報社・出版）

の中に出てくるカイゾクが、登場人物である2人に投げかけた言葉です。あなたなら何と答えますか？

ぜひこの本を読んで図書館で答え合わせしましょう。小学校高学年～大人まで読める、世界を知る入り口となる本です。



今月おすすめの1冊

力こぶつくるなら、どの筋肉を鍛えたらいい？広背筋は大きな面積を占めているけど、大きいわりにはたいして働いていない!?日常生活やスポーツ動作で活躍している筋肉は??筋肉の基礎知識をゆるキャラやマンガで楽しく

学べる入門書。



「筋肉のしくみ・はたらきゆるっと事典

～学び初めに最適!!～」

坂井建雄・監修 永岡書店・出版

6月は食育月間 「読んで・食べて・驚く!?食」

食べることは生きることです。バランスの取れた食事で心身穏やかに過ごしたいですね。朝日村図書館では住民福祉課との共同企画で「食育」をテーマに本を展示しています。小さなころから食に関心を持つことはとても大切なことです。ぜひご家族で「食事」や「食べ物」のことを学び、食卓を囲んで楽しくお話ししましょう♪

【似ているけれど、どう違う?】

☆「くらべてわかる食育ずかん」 中西明美・監修 理論社・出版
①やさい・くだもの ②ごはん・パン・めん ③にく・さかな

☆「たべものくらべっこえほん」
柳沢幸江・監修 高岡昌江・文 すがわらけいこ・絵 Gakken・出版

【食べ物はどこからきて、どうやって食卓に並ぶの?】

☆「おすしのさかな」 ひさかたチャイルド・出版
☆「きのこのこのこふしぎのこ」 ひさかたチャイルド・出版
☆「やさいはいきている」 藤田智・監修 岩間史朗・写真撮影 ひさかたチャイルド・出版
☆「どうやってできるの?チョコレート」 ひさかたチャイルド・出版

【美味しいけどくさい!】

栄養満点なのにくさい!!

【作って食べてみよう!】

☆「10歳からのキッチンの教科書」
笹森典恵・料理監修 NHK 出版・編
・簡単おいしい はじめてレシピ
・ひとりですくれるごちそうレシピ

☆「くさい食べ物大図鑑」
前橋健二・監修 開発者・編
岡本倫幸・画 杉本龍一郎・画

☆「イチからつくる カレーライス」 関野吉晴・編 中川洋典・絵 農山漁村文化協会
「イチからつくる ポテトチップス」 岩井菊之・編 中谷靖彦・絵 農山漁村文化協会
「イチからつくる あめ」 本間祐子、眞鍋久・編 赤池佳江子・絵 農山漁村文化協会

ここに紹介した本以外にもたくさん展示しています。ぜひ図書館まで足を運んでみてください!